



**MARKING NOTES
REMARQUES POUR LA NOTATION
NOTAS PARA LA CORRECCIÓN**

May / mai / mayo 2011

JAPANESE / JAPONAIS / JAPONÉS A2

**Standard Level
Niveau Moyen
Nivel Medio**

Paper / Épreuve / Prueba 1

*These marking notes are **confidential** and for the exclusive use of examiners in this examination session.*

*They are the property of the International Baccalaureate and must **not** be reproduced or distributed to any other person without the authorization of IB Cardiff.*

*Ces remarques pour la notation sont **confidentielles**. Leur usage est réservé exclusivement aux examinateurs participant à cette session.*

*Ces remarques sont la propriété de l'Organisation du Baccalauréat International. Toute reproduction ou distribution à de tierces personnes sans l'autorisation préalable d'IB Cardiff est **interdite**.*

*Estas notas para la corrección son **confidenciales** y para el uso exclusivo de los examinadores en esta convocatoria de exámenes.*

*Son propiedad del Bachillerato Internacional y **no** se pueden reproducir ni distribuir a ninguna otra persona sin la autorización previa de IB Cardiff.*

この「マーキングノート」は、問題のねらいと答案の出来のたまかな目安を示したもので、採点上の一応の参考にすぎません。採点時の一つのガイドラインではありますが、すべての答案の採点基準として厳守されるというものではありません。採点にあつたては、「ランゲージA2ガイド」の評価表が、評価の際の第一の基準であることに留意願います。ご自身が持つおおよその基準となじまないところがあつても、気になさらず、良い答案はここに書かれていないものでも高く評価し、レベルの低い答案はそれなりの評価をなさってください。

問題A

ねらい

受験生は、政府の調査結果に関する新聞記事と、質問だけで成り立つ詩の比較対照を求められている。二つのテキストに共通するテーマは幸福についてである。

標準以下の比較コメント

- 二つに共通するテーマは幸福についてであると述べている。
- テキスト1は新聞記事で、テキスト2は詩であるとジャンルの違いについて書いてある。
- それぞれのテキストの表現の特徴について多少述べている。例えば、テキスト1には調査結果を表す数字が多く使われ、テキスト2は質問だけで成り立っている。

標準より良い比較コメント

- 共通テーマについての扱い方の相違をもっと具体的に書いている。例えば、テキスト1は幸福を数値化して測っているが、テキスト2は幸福に関する主観的で哲学的な質問を続けて読者に問いかけている。
- 質問だけで作られたテキスト2の詩の筆者の意図を解説し、テキスト1の新聞記事と比べその違いを述べている。
- テキストの目的について述べている。例えば、テキスト1は読者に調査結果を伝える目的で書かれた文章だが、テキスト2は幸福とは何かについて考えるきっかけを与えることを目的としている。
- 表現技法についてさらに詳細に論じている。

最も良い比較コメント

- 二つのテキストにおける幸福についての捉え方の違いについて詳細に書いている。例えば、テキスト1では幸福感は政府の政策など具体的なものに影響されると論じているが、テキスト2は主観的で個人的なレベルで感じる事として捉えている。
- 構成についての的確に比較対照している。テキスト1は調査結果について、ヨーロッパ諸国との比較、性別による比較、要因、政府の対策という順で明快に報告している。テキスト2の詩は5連構成で、自然や人生について様々な問いを読者に投げかけながら、最後の連で幸せとは何か聞いている。このようにジャンルの異なる二つのテキストの構成を適切に分析し、またその効果について言及している。
- 表現技法とその効果について適切になお詳細に分析し比較している。例えば、テキスト1におけるデータ使用の意図やテキスト2の視覚や聴覚に訴える言葉の使用などについて述べている。

問題B

ねらい

受験生は、男性作家による短編小説の抜粋と、女子大生の日記の比較対照を求められている。二つのテキストに共通するテーマは若い女性と眼鏡についてである。

標準以下の比較コメントリー

- 二つのテキストは、若い女性が眼鏡をかけて見る世界と、かけないで見る世界についてであることが書いてある。
- ジャンルの違いを述べている。テキスト3は短編小説からの抜粋で、テキスト4は日記である。
- ジャンルは異なるが、両方とも若い女性による第一人称で書かれている。

標準より良い比較コメントリー

- 眼鏡についての思いの違いを述べている。テキスト3の語り手は視力がよくないために眼鏡が必要で、眼鏡をかけることに対して否定的だが、テキスト4の語り手は目は悪くないが、自ら眼鏡をかけることにした。
- 構成について比較対照している。
- 表現の特徴とその効果について述べている。二つのテキストは共に若い女性が語り手で、自分の胸の内を告白するように語っている。
- テキスト3の筆者は男性作家で読まれることを前提に書かれているが、テキスト4は実際の日記で他人に読まれることを想定しないで書かれたものである。

最も良い比較コメントリー

- 二つのテキストのテーマについて詳細に分析し、筆者が自分をどのように見ている、また他人の目をどのように意識しているのか比べている。
 - 筆者はそれぞれどのような立場から書いているのか、またどのような読者を対象としているのかについて述べている。
 - 語調の違いについて適切に述べて、また読者の受ける印象についても的確に比べている。例えば、テキスト3は夢見がちで空想にふけている若い女性の柔らかい語り口で文章がつづられているが、テキスト4の語り手は孤独で他人に批判的で、語りが暗い。この語調の違いは読者にどのように影響するのか、それぞれのテキストを分析し比べている。
 - ジャンルの異なる二つのテキストの構成について適切に比較している。
 - 表現の特徴とそれがどのような効果をもたらしているのかについて詳細に述べている。例えば、テキスト3は読点が多い文章の中に、夢、光り、美しい、優しい、きれい、湖、草原、大空などロマンチックな言葉が並び、現在形で書かれている。一方、テキスト4は、みじめ、嫉妬、軽蔑、滑稽、復しゅう、幻想など強く否定的な言葉が文章全体を通して使用されている。このような言葉を選択した筆者の意図と、その効果について適切に比較している。
-